

\* \* \*

## 学 会 記 事

\* \* \*

§ 平成 18 年第 3 回日本核医学会理事会  
議事録

日 時：平成 18 年 9 月 7 日 (木)

12 時 00 分～16 時 00 分

場 所：ルビーホール 桂の間

出席者：

理事長：日下部きよ子

理 事：油野民雄，井上登美夫，宇野公一，  
菅野 巖，小泉 潔，小須田茂，  
阪原晴海，佐治英郎，宍戸文男，  
曾根照喜 (福永仁夫第 7 回春季大会大  
会長代理)，中條政敬 (第 46 回学術総  
会会長)，中村佳代子，福田 寛，  
本田憲業，松田博史，米倉義晴

監 事：久保敦司

書 記：戸川貴史 (幹事)

事務局：神田正子事務局長

欠席者：

遠藤啓吾理事，西村恒彦理事，玉木長良監事

## 議題

## I. 審議事項

## 1. 学会賞・研究奨励賞 (資料 1)

菅野理事より，学会賞選考委員会の選考結  
果について報告がなされた。日本核医学会賞は  
巽光朗氏に研究奨励賞は長縄美香氏，小川数馬  
氏，竹井俊樹氏に授与することが承認された。

## 2. 機関誌論文賞 (資料 2)

井上理事より，2006 年日本核医学会機関誌論  
文賞の二次選考結果が報告され，阿部光一郎氏  
に機関誌論文賞を授与することが承認された。

## 3. 平成 18 年度ワーキンググループ (資料 3)

宇野理事より，継続課題 3 題，新規課題 5 題

について報告され，全 8 題がワーキンググルー  
プとして承認された。

## 4. 名誉会員，功労会員の推薦 (資料 4)

小泉理事より，資料 4 に基づき報告があり，  
町田喜久雄氏，宮前達也氏，佐々木康人氏，野  
原功全氏を名誉会員に推薦すること，および八  
谷孝氏，打田日出夫氏，河野通雄氏，浅原朗  
氏，森成元氏，増田善昭氏，松平正道氏，濱田  
辰巳氏，阿部欣二氏を功労会員に推薦するこ  
とが承認された。

## 5. 第 8 回春季大会のあり方 (資料 5)

日下部理事長より，日本核医学会が主体と  
なり第 8 回春季大会を企画運営することが報告  
された。開催予定は平成 20 年 5 月 9, 10, 11  
日であり，春季大会に備え事務局 1 名の増員  
および「春季大会のあり方委員会」の設置が承  
認された。

6. 日本核医学会学術総会と日本核医学技術学  
会総会学術大会の合同開催に関する覚書につ  
いて (資料 6)

米倉理事より第 48 回学術総会と日本核医学  
技術学会総会学術大会との合同開催について報  
告され，「合同開催に関する覚書」を交わすこ  
とが承認された。

7. 「核医学診療におけるアイソトープ製剤誤投  
与に関するアンケート調査報告」の公表につ  
いて (資料 7)

阪原理事より，「核医学診療におけるアイソ  
トープ製剤誤投与に関するアンケート調査報  
告」について報告があり，学会誌に掲載するこ  
とが承認された。またできるだけ早い時期に誤  
投与に関するアンケート調査を再度行うことが  
承認された。

8. 教育病院における研修指導體制，専門医制度に関する規定について(資料 8)

油野理事より，「有限責任中間法人日本核医学専門医制度に関する規定」の詳細が説明され，承認された。

その他

- 1) 会員管理システムについて(資料 9)

小泉理事より，「有限責任中間法人日本核医学会個人情報管理規定」が説明され会員情報更新のためのアンケート調査を行うことが承認された。

## II. 報告事項

1. 第 46 回学術総会準備状況報告

中條会長より，Asia and Oceania Distinguished Young Investigator's Award に Xuesheng Zheng (China), Guang-Uei Hung (Taiwan), Ashkan Mowla (Iran), Eun Kyung Park (Korea), Md Ashik Bin Ansar (Bangladesh) の 5 名を選考したことが報告された。

2. 第 47 回学術総会準備状況報告

福田次期会長より準備状況が報告された。

3. 第 48 回学術総会準備状況報告

米倉次々期会長より，平成 20 年 10 月 31 日～11 月 2 日，オリンピック記念青少年総合センターで開催予定であることが報告された。

4. 第 7 回春季大会準備状況報告

福永大会長代理の曾根先生より，平成 19 年 5 月 18 日～20 日，川崎学園記念講堂(倉敷市)で開催予定であることおよび準備状況が報告された。

5. 会計報告(平成 18 年 6 月～平成 18 年 8 月)(資料 10)

本田理事より月次収支計算書および月次損益計算書が報告された。

6. 委員会報告

- 1) 編集委員会(資料 11)

井上理事よりオンライン査読の最終シミュレーションを行った結果，クワンタムに外注することを中止したいとの要望があ

り，新たに別の外注業者に依頼することが承認された。

- 2) 教育・専門医審査委員会(資料 8)

- 3) PET 核医学委員会(資料 13)

福田理事より，PET 研修セミナーなど同委員会の活動報告があった。また現在活動している PET 関連の組織・委員会を連携統合する方向で日下部理事長ほかの関係者が 8 月 21 日に会議を行ったこと，議論の結果「(仮称)日本核医学会 PET 分科会」とする方向で今後検討することになったことが報告された。

- 4) 健保委員会(資料 14)

本田理事より，放射性ヨード内用療法の報酬改定については，薬剤料を算定可能にすること，入院治療時の入院病室管理加算および，PET/CT にあっては，コンピュータ断層診断料と核医学診断料両方の請求を行うなどを平成 20 年診療改定要望事項とすることが報告された。

- 5) 広報委員会・データベース委員会(資料 15)

中村理事より，ホームページの更新を外注(クワンタム)に依頼したこと，2006 年度版のデータベース CDR を準備中であることが報告された。

- 6) 法人化対応委員会(資料 16)

小泉理事より，平成 20 年中には中間法人は一般社団法人となるが，公益性が認められれば，公益社団法人となる可能性があることが報告された。

- 7) 標榜科推進委員会

- 8) リスクマネジメント委員会

- 9) 放射線防護委員会(資料 18)

米倉理事より，今後の活動方針が報告された。

- 10) 倫理検討委員会(資料 19)

井上理事より，日本学術会議からの「科学者倫理への取り組み」についての調査があったことが報告された。

- 11) 核医学イメージングガイドライン作成委員会  
 宍戸理事より、イメージングガイドラインを作成中であることが報告された。
- 12) 放射性医薬品臨床評価ガイドライン作成委員会  
 佐治理事より、臨床評価ガイドラインを作成中であることが報告された。
7. ワーキンググループ
8. 分科会活動
  - 1) 腫瘍・免疫核医学研究会  
 阪原理事より第 40 回腫瘍・免疫核医学研究会を平成 18 年 9 月 9 日に浜松で開催予定であることが報告された。
  - 2) 日本脳神経核医学研究会  
 松田理事より平成 18 年 11 月 11 日、鹿児島市で開催予定であることが報告された。
  - 3) 日本心臓核医学会  
 本田理事より、平成 18 年 11 月 11 日に鹿児島市で開催予定であることが報告された。
  - 4) 呼吸器核医学研究会  
 小須田理事より、第 15 回呼吸器核医学研究会を平成 18 年 11 月 11 日に鹿児島市で、第 16 回呼吸器核医学研究会を平成 19 年 4 月 21 日に大宮市で開催予定であることが報告された。
9. 国外学会等連携担当理事 (資料 20)  
 中村理事より、下記国際学会における日本核医学会の活動について報告された。
  - 1) 世界核医学会
  - 2) 米国核医学会
  - 3) 日韓中核医学会
10. その他
  - 1) 日本核医学専門技師認定機構の活動報告  
 小泉理事より、平成 18 年 8 月 5 日に第 1 回認定試験が行われ、大阪で 208 名、東京で 130 名、計 338 名の受験者があったことが報告された。
  - 2) 雇用関係書類について (資料 21)  
 小泉理事より、日本核医学会事務局服務

規程について報告された。

- 3) 日本医学会用語辞典について  
 中村理事より、平成 19 年 4 月の日本医学会総会に向け、日本医学会用語辞典を作成中であり、核医学関連の単語については約 300 語を担当したことが報告された。
- 4) 「<sup>99</sup>Mo 原料入荷トラブルによる一部放射性医薬品の供給制限について」の報告  
 緊急連絡 第 1 (平成 18 年 5 月 7 日)~4 報 (平成 18 年 5 月 12 日)  
 日本 RI 協会、第一ラジオアイソトープ(株)、日本メジフィジックス(株) (資料 22)

### III. 確認事項

#### 1. 前回議事録 (案)

(資料 23)

#### 配布資料

- 資料 1：平成 18 年日本核医学会学会賞選考委員会
- 資料 2：2006 年日本核医学会機関誌論文賞二次選考結果
- 資料 3：平成 18 年度日本核医学会ワーキンググループ
- 資料 4：名誉会員・功労会員リストおよび推薦資料 (2006 年現在)
- 資料 5：第 8 回春季大会について
- 資料 6：日本核医学会学術総会と日本核医学技術学会総会学術大会の合同開催に関する覚書
- 資料 7：核医学診療におけるアイソトープ製剤誤投与に関するアンケート調査
- 資料 8：第 3 回理事会における教育・専門医審査委員会関係の議題および報告事項
- 資料 9：クワンタムからの御提案書
- 資料 10：日本医学会分化学会助成費について
- 資料 11：編集委員会報告
- 資料 13：日本核医学会 PET 核医学委員会活動報告
- 資料 14：健保委員会平成 18 年第 2 回議事録

資料 15：広報委員会・データベース委員会

資料 16：中間法人制度改正について

資料 18：日本核医学会放射線防護委員会 2006 年  
第 1 回委員会

資料 19：科学者倫理への取組について

資料 20：国際会議関連

資料 21：日本核医学会 事務職員服務規程

資料 22：<sup>99</sup>Mo 原料入荷トラブルによる一部放射  
性医薬品の供給制限について

資料 23：平成 18 年第 2 回日本核医学会理事会議  
事録(案)

---

## お 知 ら せ

---

§ 第 66 回日本核医学会関東甲信越地方会  
演題募集のお知らせ

日 時：平成 19 年 2 月 3 日(土) 午後 1:00

場 所：富士フィルム東京本社講堂

会 長：小須田 茂(防衛医科大学校 放射線科)

演題締切：平成 18 年 12 月 27 日(水) 必着

演題名, 所属, 氏名を E-mail でご応募下さい。

演題送付先

〒359-8513 所沢市並木 3-2

防衛医科大学校 放射線科

小須田 茂 先生 宛

TEL: 04-2995-1689

FAX: 04-2996-5214

E-mail: nucleark@ndmc.ac.jp